

患者向け薬の説明DB（薬剤情報提供書版）

■ 概要

- ・医療用医薬品の、効能・効果、副作用、使用上の注意、相互作用、薬剤識別に関する情報を、患者さんが理解しやすい表現を用いて作成したデータベースです。
- ・薬剤情報提供書やお薬手帳などの患者さんへの情報提供にご利用いただくことが可能です。

■ 特徴・機能

- ・患者さん向けに分かりやすく簡潔な表現を使用しています。
- ・効能・効果データは、『効果』と『作用』の2種類のデータを保持しており、状況に応じて組み合わせてご利用いただくことが可能です。
- ・副作用データは、主な副作用（頻度が高く特徴的な副作用）、直ちに対処すべき副作用（即時中止、直ちに対処が必要な症状や対応）、重大な副作用（初期症状）のデータを保持しています。
- ・使用上の注意データは、年齢・性別に応じた出力制御が可能です。また、服用方法、妊娠・授乳など分類に応じた選択が可能です。

■ 目的・利用場面

- ・薬剤情報提供書、お薬手帳、薬袋などにご利用いただけます。
- ・服薬指導の支援にご利用いただけます。
- ・一般の方向けアプリ等の薬剤情報コンテンツとしてご利用いただけます。

■データ例（効能・効果）

ゼチーア錠10mgの添付文書（抜粋）

【効能又は効果】

高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症、ホモ接合体性シトステロール血症

【薬効薬理】

エゼチミブは食事性及び胆汁性コレステロールの吸収を阻害する。エゼチミブの作用部位は小腸であり、ハムスター等を用いた動物試験において、小腸でのコレステロールの吸収を選択的に阻害し、その結果、肝臓のコレステロール含量を低下させ、血中コレステロールを低下させた。



効果	脂質異常症を治療するお薬です。
作用	小腸からのコレステロールの吸収をおさえ、血液中のコレステロールの量を減らす働きがあります。

■データ例（相互作用）

プログラフ顆粒0.2mgの添付文書（抜粋）

【併用禁忌】

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
カリウム保持性利尿剤 スピロラクトン (アルダクトンA) カンレノ酸カリウム (ソルダクトン) トリアムテレン (トリテレン)	高カリウム血症が発現することがある。	本剤と相手薬の副作用が相互に増強される。



一緒に服用 できないくすり	高血圧、心臓、むくみの薬の一部 (カリウム保持性利尿薬)
一緒に摂取 できない飲食物	健康食品(セイヨウオトギリソウ含有食品): 服用期間中は避けること。効き目が弱くなる場合があります

【併用注意】

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
飲食物 セイヨウオトギリソウ (St. John's Wort、 セント・ジョーンズ・ ワート) 含有食品	本剤投与時はセイヨウオトギリソウ含有食品を摂取しないよう注意すること。	CYP3A4が誘導され、本剤の代謝が促進されるため、本剤の血中濃度が低下するおそれがある。

■ システム、Web等での表示例（薬剤情報提供書）

デベルザ錠 20mg / トログリフロジン水和物錠

写真

1回1錠 朝食前 1日1錠
剤形：フィルムコーティング錠
色：薄い黄色
本体コード：Kowa 122

【効能・効果】

血糖値を下げる薬です。
血液中の余分なブドウ糖を尿中に排泄することにより、血糖値を下げます。

【副作用】

口が渇く、尿の回数が多い、低血糖、尿路感染、多尿、便秘、空腹、めまい、性器感染、血中ケトン体増加等が現れることがあります。

【注意】

- 薬の作用により尿量が増えたり尿の回数が多くなり、体液量が減少することがあるので、医師の指示に従って適度な水分補給をして下さい。
- 低血糖症状(めまい、ふらつき、冷や汗、震え等)が起こることがあるので、高所での作業や車の運転など危険を伴う作業には十分注意して下さい。
- 尿検査や血液検査の結果に影響を及ぼすことがあるので…。

データベースを用いた薬剤情報提供書の例示です。配置等レイアウトはユーザー様にて設定をお願いいたします。